



KAMIGO

～since2015～

上郷中だより第2-2号
令和2年5月29日
横浜市立上郷中学校
横浜市栄区犬山町6-2
電話(892)2478

こんな時期だからこそ、

“自分に責任をもち、仲間を大切にし、身近な周りの人達に感謝”です

校長 小佐野 和人

6月となり、学校も最初の2週間は分散登校ですが、3週目からは通常となります。学校再開が出来るのは、生徒の皆さん、保護者の方々、地域の皆さんそして学校を取り巻く多くの方々が、自粛要請に従い外出を控え、我慢してきたからだと思います。生徒の皆さん、よく頑張りましたね。

本来なら、日々学習に励みながら、全学年が校外行事、そして学校行事を終えて、今後その行事等で身に付けた力を発揮するところでした。時期は少し遅れましたが、6月から生徒達が笑顔で、意欲的に学習や行事等に向かえるよう、体制を整えていきます。

ニュースで毎日のように聞かれる言葉ですが、「新しい生活スタイル」に今後変わっていきます。残念ながら、コロナの全滅は不可能に近く、効果的なクスリ等が出来るまでは、コロナとうまく付き合いながら生きていくしかありません。うまく付き合うためには、3密回避をはじめ、マスクの着用や、今まで以上の手洗い等が必要になります。慣れるまでは大変かもしれませんが、それが「新しい生活スタイル」なのです。学校でも、健康観察や消毒、活動の規制など、今までにない動きが加わりますが、これらすべては、上郷中を中心とした多くの人達の健康や命を守るためです。理解し、学校に関わる皆さんで、新しい生活スタイルをつくっていきましょう。

また、これからは「責任をもち、一人ひとりの発言や行動」が必要となります。つまり、今後予期せぬ場面に出会ったときには、“自分で考え、自分で判断し、自分で行動する”ということが求められるのです。こんな時期（時代）だからこそ、『自分に責任を持ち、仲間を大切にし、身近な周りの人達に感謝』しながら、成長して欲しいです。

さて、生徒の皆さんは、悩みや不安を抱えての登校になるのではないのでしょうか。特に3年生は、「進路を含めた勉強は大丈夫かな?」「部活動ってどうなるのだろう?」「学校や学年の行事は?」など考えていると思います。コロナの今後の状況にもよりますが、現時点では、生徒達が楽しみにしている行事等は、時期を変更したり、規模を縮小したりしてでも実施していく方向で考えています。進路や部活動の大会も、対応される方向性や方針が出たら、皆さんや保護者の方々に伝えますので安心してください。

上郷中学校は、教育相談日以外の日も、毎日が教育相談としています。少しでも、不安な事や心配な事等があれば、必ず担任の先生でも学年の先生でも誰でもいいので、声をかけ相談してください。

さあ、見えないコロナに臆することなく、守るべきことを守り、楽しい学校生活を始めましょう。

～保護者・地域の皆さま～

日頃から、学校へのご理解・ご協力感謝しています。今年度は2か月遅いスタートとなりましたが、教職員一同、生徒達の命・安全を最優先とし、学校生活・教育活動を再開します。よろしくお願ひします。学校では、お子様の様子に気づかないこともあるかと思ひます。ご家庭で、気になる事や不安な事等あれば、遠慮なく学校へ相談してください。